

様式1 安否情報関係様式

安否情報収集様式(避難住民、負傷住民) (第1号様式)

安否情報収集様式 (避難住民、負傷住民)

記入日時( 年 月 日 時 分)

① 氏名	
② フリガナ	
③ 出生の年月日	年 月 日
④ 男女の別	男 女
⑤ 住所(郵便番号を含む。)	
⑥ 国籍	日本 その他( )
⑦ その他個人を識別するための情報	
⑧ 負傷(疾病)の該当	負傷 非該当
⑨ 負傷又は疾病の状況	
⑩ 現在の居所	
⑪ 連絡先その他必要情報	
⑫ 親族・同居者からの照会があれば、①～⑪を回答する予定ですが、回答を希望しない場合は <input type="checkbox"/> を囲んで下さい。	回答を希望しない
⑬ 知人から照会があれば①⑦⑧を回答する予定ですが、回答を希望しない場合は <input type="checkbox"/> を囲んで下さい。	回答を希望しない
⑭ ①～⑪を親族・同居人・知人以外の者からの紹介に対する回答又は公表することについて、同意するかどうか <input type="checkbox"/> で囲んで下さい。	同意する 同意しない
※備考	

(注1) 本収集は、国民保護法第94条第1項の規定に基づき実施するものであり、個人情報の保護に十分留意しつつ、上記⑫～⑭の意向に沿って同法第95条第1項の規定に基づく安否情報の照会に対する回答に利用します。また、国民保護法上の救援(物資、医療の提供等)や避難残留者の確認事務のため、行政内部で利用することがあります。さらに、記入情報の収集、パソコンの入力、回答等の際に企業や個人に業務委託する場合があります。

(注2) 親族・同居人・知人であるかの確認は、申請書面により形式的審査を行います。また、知人とは、友人、職場関係者、近所の者及びこれらに類する者を指します。

(注3) 「③出生の年月日」欄は元号表記により記入すること。

(注4) 回答情報の限定を希望する場合は備考欄にご記入願います。

安否情報収集様式(死亡住民)

記入日時( 年 月 日 時 分)

① 氏名	
② フリガナ	
③ 出生の年月日	年 月 日
④ 男女の別	男 女
⑤ 住所(郵便番号を含む。)	
⑥ 国籍	日本 その他( )
⑦ その他個人を識別するための情報	
⑧ 死亡の日時、場所及び状況	負傷 非該当
⑨ 遺体が安置されている場所	
⑩ 連絡先その他必要情報	
⑪ ①～⑩を親族、同居者、知人以外の者からの照会に対する回答することへの同意	同意する 同意しない
※備考	

(注1) 本収集は、国民保護法第94条第1項の規定に基づき実施するものであり、親族、知人については、個人情報の保護に十分留意しつつ、原則として親族、同居者、知人からの照会があれば回答するとともに、上記⑪の意向に沿って同法第95条第1項の規定に基づく安否情報の照会に対する回答に利用します。また、国民保護法上の救援(物資、医療の提供等)や避難残留者の確認事務のため、行政内部で利用することがあります。さらに、記入情報の収集、パソコンの入力、回答等の際に企業や個人に業務委託する場合があります。

(注2) 親族・同居人・知人であるかの確認は申請書面により形式的審査を行います。また、知人とは、友人、職場関係者、近所の者及びこれらに類する者を指します。

(注3) 「③出生の年月日」欄は元号表記により記入すること。

(注4) 回答情報の限定を希望する場合は備考欄にご記入願います。

⑪の同意回答者 氏名		連絡 先		
同意回答者住所			続 柄	

(注5) ⑪回答者は、配偶者又は直近の直系親族を原則とします。

< 記入要領 >

(様式第 1 号、様式第 2 号)

- 1 外国人であって、氏名をローマ字で記載できる場合には、氏名欄にカタカナで、フリガナ欄にローマ字で記載する。  
また、住所が日本国以外の場合であって、住所をローマ字で記載できる場合には、住所欄にローマ字で記載する。
- 2 国籍欄には、外務省発行の「国名表」を参考に国籍を簡潔に記載する。「国名表」に未掲載の国にあつては、「その他」と記載する。
- 3 その他個人を識別するための情報欄には、氏名、出生の年月日、男女の別、住所、国籍のいずれかが不明な場合に、当該情報に代えて個人を識別することができるような身体的特徴等を記載する。
- 4 居所欄には、避難施設の名称及び住所など、避難住民等の現在の所在をできるだけ具体的に記載する。
- 5 負傷又は疾病の状況欄には、負傷の程度「死亡」、「重傷」、「軽傷」と区別して記載する。負傷の程度が不明の場合は「不明」と記載するものとし、負傷していない場合は空欄とする。  
この場合、「死亡」とは、当該武力攻撃災害が原因で死亡し、死体を確認した者又は死体は確認できないが、死亡したことが確実な者とする。  
「重傷」とは、当該武力攻撃災害により負傷し、医師の治療を受け、又は受ける必要のある者のうち 1 月以上の治療を要する見込みのものとする。  
「軽傷」とは、当該武力攻撃災害により負傷し、医師の治療を受け、又は受ける必要のある者のうち 1 月未満の治療を要する見込みのものとする。
- 6 連絡先その他安否の確認に必要と認められる情報欄には、親戚や身元引受人の住所・連絡先やかかりつけの病院など、避難施設以外で、避難住民本人と連絡を取り得る連絡先等を記載する。
- 7 備考欄には、安否情報の公開への同意に関する特段の条件等、特に必要と認める事項を記載する。
- 8 氏名、出生の年月日、男女の別、住所、国籍、居所の各欄において不明事項がある場合は、「不明」と記載するものとし、その他の欄において特記事項がない場合は空欄とする。



## 安 否 情 報 照 会 書

総務大臣 （都道府県知事） 殿 （市町村長）	年 月 日														
申 請 者 住所（居所） _____  氏 名 _____															
下記の者について、武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律第95条第1項の規定に基づき、安否情報を照会します。															
照会をする理由 （○を付けてください。③の場合、理由を記入願います。	① 被照会者の親族又は同居人であるため。 ② 被照会の知人（友人、職場関係及び近隣住民）であるため。 ③ その他 （ _____ ）														
備 考															
被 照 会 者 を 特 定 す る た め に 必 要 な 事 項	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%; text-align: center; padding: 5px;">氏 名</td> <td style="padding: 5px;">_____</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; padding: 5px;">フリガナ</td> <td style="padding: 5px;">_____</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; padding: 5px;">出生の年月日</td> <td style="padding: 5px;">_____</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; padding: 5px;">男 女 の 別</td> <td style="padding: 5px;">_____</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; padding: 5px;">住 所</td> <td style="padding: 5px;">_____</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; padding: 5px;">国 籍 （日本国籍を有しない者に限る。）</td> <td style="padding: 5px;">日 本      その他（ _____ ）</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; padding: 5px;">その他個人を識別するための情報</td> <td style="padding: 5px;">_____</td> </tr> </table>	氏 名	_____	フリガナ	_____	出生の年月日	_____	男 女 の 別	_____	住 所	_____	国 籍 （日本国籍を有しない者に限る。）	日 本      その他（ _____ ）	その他個人を識別するための情報	_____
氏 名	_____														
フリガナ	_____														
出生の年月日	_____														
男 女 の 別	_____														
住 所	_____														
国 籍 （日本国籍を有しない者に限る。）	日 本      その他（ _____ ）														
その他個人を識別するための情報	_____														
※申請者の確認															
※備 考															

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とします。
- 2 法人その他の団体にあつては、その名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地を記入願います。
- 3 「出生の年月日」欄は元号表記により記入願います。
- 4 ※印の欄には記入しないで下さい。



様式2 救急・救助事故等即報様式(第3号様式/救急・救助事故等)

第 報

報告日時	年 月 日 時 分
都道府県	
市 町 村 (消防本部名)	
報告者名	

消防庁受信者氏名 \_\_\_\_\_

事故災害種別	1. 救急事故 2. 救助事故 3. 武力攻撃災害 4. 緊急処理事態		
発生場所			
発生日時 (覚知日時)	月 日 時 分 ( 月 日 時 分)	覚知方法	
事故等の概要			
死傷者等	死者(性別・年齢)	計 人	負傷者等 人( 人)
	不明		人
救助活動の要否			
要救護者数(見込)		救助人員	
消防・救急・救助活動状況			
災害対策本部等の設置状況			
その他参考事項			

(注)負傷者等欄の( )書きは、救急隊による搬送人員を内書きで記入すること。

(注)第一報については、原則として、覚知後30分以内で可能な限り早く、分かる範囲で記載して報告すること。(確認がとれていない事項については、確認がとれていない旨(「未確認」等)を記入して報告すれば足りること。)